

観 光

121. 自然公園

昭和41年7月1日現在

公 園	面 積 (ha)	概 況
南房総 国定公園	5 676	九十九里浜の南端にある太東岬から太平洋にそった海岸を南下し、野島崎を廻って東京湾に面した富津岬までの約 190kmにおよび海岸線と清澄山、鹿野山の両山系を包含し海岸景観を主とした休養地。
水 郷 ”	24 917 (4 605)	千葉、茨城の両県にまたがる霞ヶ浦、北浦（一部）与田浦、利根川を含む湖沼、河川地帯と銚子半島の先端の地域で、香取、鹿島の両神宮、犬吠埼灯台等は全国に知られたところである。
大利根 県立公園	496	阪東太郎と呼ばれる利根川の流れを特色とし、釣魚等の好適地である。
嶺岡山系 ”	1 574	ゆるい起伏をもつ丘陵性の山系で、古くから放牧場として知られるハイキング適地。
養老溪谷奥清澄 ”	2 582	杉、檜を中心とする森林美と本県にはまれな溪谷美を特色とするハイキング、釣魚の好適地。
高 宕 山 ”	2 342	国有林、県有林が大面積を占める県下有数の森林地帯であり、日本猿の群棲地。山岳ハイキングコースの適地。
九十九里 ”	2 850	弓状に湾曲した50kmを越える砂浜の連続で、本邦でもまれな大陸的規模の海洋景観。
富 山 ”	491	高山の少ない房総地域では、その山容と林相の美しさを特色とする。里見八見伝の伝説地。
印旛手賀 ”	6 780	都心より1時間前後で到達できる静かな田園的情趣を味わう好適の地である。広々とした水面と緩い起伏をもつ松、杉等の混交林でおおわれた台地を特色とする。ハイキング、釣魚、ゴルフ場適地。
笠森鶴舞 ”	1 850	国の重要文化財の指定を受けている笠森寺観音堂を中心に、付近の笠森寺自然林をはじめ、権現森や桜の名所として知られている。